

第八中学校 令和２年度教育課程Ｑ＆Ａ

Ｑ１ 臨時休業になってしまい、年間指導計画は終了するのですか？

A 1 臨時休業期間が長くなり、教科書が予定どおり終わるのか心配されている方も多いと思います。目黒区としては、「本年度中に今年度実施を予定している内容を全て指導することとして学校教育法施行規則に定める標準時数を踏まえて年間指導計画を作成することとする」としています。つまり、予定どおりの内容を今年度中に指導するということです。

様々な制約のある中、今までどおりのやり方では学習内容を消化することは困難です。そこで効率的に工夫した授業、学習をしていくことが必要となります。

例えば

ア 同じ系統の内容を同時期に行うなど、カリキュラム・マネジメントを意識した教科横断的な年間指導計画を作成する。

イ 一部を家庭学習に行うなど、学習活動を重点化する

ウ ICTを活用したオンライン学習（eラーニング）など、家庭学習の仕方を確立する。

エ 長期休業期間中に総合的な学習の時間の年間指導の４分の１の時間を家庭学習として取り組む。

などを考えています。

Ｑ２ 授業時数は、規定どおり確保できるのですか？

A 2 標準時数を確保するように努めていきます。

【マイナスになった時数】

- ・ ４月から６月にかけての授業時数の不足分の概算は約 240 時間

【回復する時数】

- ・ 区の出組（土曜授業、夏休み短縮、連合行事の中止など）による補充が約 130 時間
- ・ 残りを学校独自の取組で約 110 時間捻出する。110 時間の内訳は以下のとおりです。

① 短い時間を活用しての学習（毎朝の 10 分間読書）を総合的な学習の時間とする
… 約 35 時間 読書を読書新聞作成やブックトークにつなげていきます。

② 総合的な学習の時間の一部を長期休業中の課題（調べ学習）として実施する
… 約 12 時間

③ 行事を精選し授業に振り替える … 約 50 時間

④ 学校における水泳指導の中止 … 約 10 時間

以上で 100～110 時間の授業時数が確保できます。しかし、机上では数字合わせができますが、実際に生徒に学習効果がなければ意味がありません。無理のない、ゆとりのある教育課程を編成し授業時数を設定していきます。このような状況の中、「授業時数を下回ったことのみをもって学校教育法施行規則に反するものとはされない」とされています。

授業時数も大事ですが、授業の中身、工夫も大切ということです。

Q 3 授業はどう工夫するのですか？

A 3 今年度は、来年度から全面実施される新学習指導要領移行最終年度にあたり、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた指導方法の工夫・改善を図ることが求められています。「生きる力」を子どもたちに育むために、各教科等を通じて「知識及び技能」、「思考力、判断力、表現力等」、「学びに向かう力、人間性等」をバランスよく育成することが大切とされています。

八中では新学習指導要領の趣旨に基づき、話し合い学習、グループ学習、調べ学習などを積極的に授業に取り入れ、生徒が主体的に学ぶ姿勢を育成してきました。

しかし、新型コロナウイルスの影響で、生徒の「接触」「密集」「近距離での活動」「向かい合っでの発声」などについて、可能な限り回避して授業を進めるようになりました。今まで推奨してきた話し合い学習などがしづらい状況になっています。

理科の実験や観察、音楽科の合唱や家庭科の調理実習などは当面行いません。そこで、理科ではICT機器を活用し実験の様子を確認したり、音楽科では鑑賞を先に学習したり、家庭科では家庭での調理を課題にしたり、工夫して取り組んでいます。

数学科、英語科では少人数授業の利点を生かし、距離を取って授業をしています。

各教科とも前を向いての一斉授業が主流になってしまいましたが、生徒が興味・関心のある話題を取り上げたり、課題を提示したり、教材・教具を工夫したり、プロの教師として工夫・改善しながら授業をしています。

また、八中では45分授業を基本としていきます。通常より5分短い授業ですが、授業内容を精選し、45分でも目標を達成できるようにしていきます。チャイムと同時に授業を始め、集中して取り組めるように授業規律も徹底していきます。

「新しい学校生活」に慣れてきたところで、50分時程も組み合わせしていきます。

Q 4 学校行事はどう精選するのですか。部活動はどうなりますか？

A 4 学校行事は生徒が楽しみにしているものです。しかし、新型コロナウイルス感染防止や授業時数確保のため中止、あるいは縮小せざるを得ない行事があります。

運動会は中止としました。しかし、10月頃に「体力テスト」を使って運動会に変わるものがないか検討しています。学習発表会は形を変えて「3年生を送る会」と合同での実施を検討しています。その他、詳しくは裏面をご覧ください。

例年、講師の先生を招いて「人権講演会」、「命の授業」、「3.11を忘れない講演会」などを行ってきましたが、現状では生徒全員が集まることができませんので実施が困難な状況です。規模を縮小して実施するか、状況を見て検討していきます。

部活動は夏季休業日から本格的に実施します。7月中は、運動部3年生のための試合に向けての練習を中心に行います。しばらく体を動かしていないので、体力が落ちていることも考慮し、無理のない範囲で行います。1、2年生については、夏季休業日前に各部の見学期間などを設け、入部手続をしてもらいます。部活動スタートが少し遅くなりますが、ご了承ください。

新型コロナウイルス感染防止に努めながら、学校生活を充実させていきます。

不明な点がありましたら学校までお問い合わせください。